

誰一人
取り残さない

人と人がつながる防災への取り組み支援

つながる 防災 プロジェクト



メディア

自治会
町内会

行政

NPO

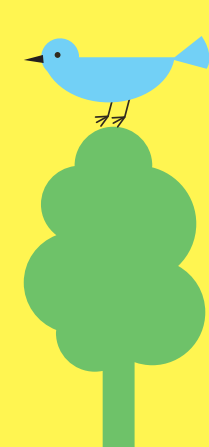
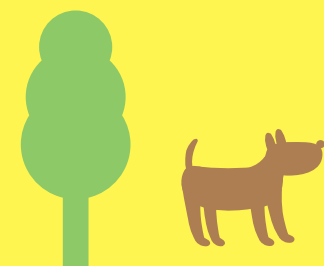
児童館
(実施主体)

学校

保育園
幼稚園
こども園

図書館

公民館



イベント
コンテンツ支援
防災ジャパンダ
プロジェクト

助成
サポート

広報
情報

寄付

情報

損保ジャパン

日本NPOセンター

一般財団法人
児童健全育成推進財団

このプロジェクトは、自然災害に対して児童館が行う「要配慮者のための防災・減災につながる取り組み」に助成します。損害保険ジャパン株式会社からのご支援をうけ、特定非営利活動法人日本NPOセンターが、一般財団法人児童健全育成推進財団の協力のもと、実施するプロジェクトです。0～18歳の子どもたちが誰でも利用することができ、遊びを通した子どもの健全育成を実践している児童館の特性を活かし、さまざまな地域資源がつながり、災害時の要配慮者が包摂される「誰一人取り残さない」防災・減災の取り組みを応援します。

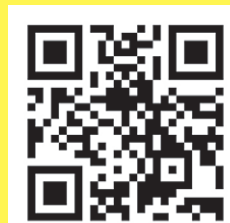
助成の背景 災害時の要配慮者とは高齢者・障害者・難病患者・乳幼児・妊産婦・外国人など、災害時の要配慮者とされている方がいます。要配慮者は、災害が発生した場合、情報の把握、避難、生活手段の確保などの活動が円滑かつ迅速に行いづらい立場におかれています。また、災害発生から復興までの間、社会的な支援やこれまで利用していたサービスが限定されてしまう恐れがあります。個々の状況にあわせた「事前の準備」を十分に行うことが重要となり、準備を行うことで、災害時の不安が解消されます。



■コースごとの取り組み

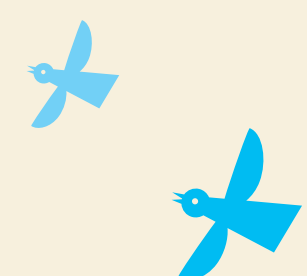
コース	対象となる児童館	対象となる取り組み	取り組み事例
はじめて	本プロジェクトを初めて行う児童館	・災害時の要配慮者を包摂した防災・減災の取り組み ・地域のさまざまなリソースとの協働	・要配慮者への理解や配慮を促進できるイベントやワークショップ ・地域住民と一緒にいる要配慮者を包摂した防災訓練や防災マップづくり
ふかめる	本プロジェクトを行ったことがある児童館	・前回の内容から発展した取り組み ・災害発生時のBCP計画策定や地区防災計画、計画に基づく訓練 ・地域がつながる重要性を啓発するための取り組み	・福祉避難所開設訓練、防災訓練、合同訓練 ・多様な当事者、主体と行う学習会やワークショップ ・行政への提言活動、円卓会議、シンポジウム、フォーラム等

イベント開催情報等は、URLからご確認ください→
<http://tsunaguru-bousai-pj.net/>



つながる防災プロジェクトに 取り組んだ児童館一覧

(2025年10月現在)



九州エリア

- 北九州市立徳力児童館（福岡県）
- 霧島児童館（宮崎県）
- 憶児童センター（宮崎県）
- 安謝児童館（沖縄県）
- くもじ・にじいろ館（沖縄県）
- 森の子児童センター（沖縄県）
- 浦城っ子児童センター（沖縄県）
- 宮城っ子児童センター（沖縄県）
- まちなと児童センター（沖縄県）
- 屋慶名児童館（沖縄県）
- 豊見城市わくわく児童館（沖縄県）

中部エリア

- 燕市児童研修館「こどもの森」（新潟県）
- 滑川市児童館（富山県）
- 立山町防災児童館複合施設 アカリエ（富山県）
- 金沢市立栗崎児童館（石川県）
- 越前町朝日児童センター（福井県）
- 中名田児童館（福井県）
- 真田児童館（長野県）
- 高富児童館（岐阜県）
- 小牧市小牧児童館（愛知県）
- 宇福寺児童館（愛知県）

北海道エリア

- ふれあいの杜子ども館（北海道）

東北エリア

- 仙台市八本松児童館（宮城県）

中国エリア

- 萩市立児童館（山口県）

四国エリア

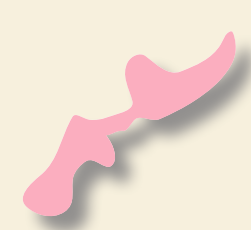
- 上八万児童館（徳島県）
- 鴨島児童館（徳島県）
- 住吉児童館（徳島県）

近畿エリア

- 京都市川岡東児童館（京都府）
- 京都市嵯峨野児童館（京都府）
- 京都市桂徳児童館（京都府）
- 京都市四ノ宮児童館（京都府）
- 京都市七条第三児童館（京都府）
- 京都市今熊野児童館（京都府）
- 京都市修学院児童館（京都府）
- 中筋児童館（兵庫県）

関東エリア

- 小絹児童館（茨城県）
- 佐倉市立臼井老幼の館（千葉県）
- 目黒区平町児童館（東京都）
- 墨田区立フレンドリープラザ立花児童館（東京都）
- 玉川学園子どもクラブ ころころ児童館（東京都）
- 藤崎こども文化センター（神奈川県）



実施児童館の取り組み事例

(2022年10月～2025年9月)



「ふれもり防災フェスティバル」
道産子ヒーロー『ソーランドラゴン』による防災講座
ふれあいの杜子ども館（北海道/石狩市）



医療的ケア児等の家族が地域の方と繋がり、
福祉避難所である児童館への避難訓練
小絹児童館（茨城県/つくばみらい市）



遊びと防災を学ぶお祭り「うすい老幼フェス・
チーバくとあそぼう、まな防災」
佐倉市立白井老幼の館（千葉県/佐倉市）



学区内の小学校おやじの会と連携して、
小学校で1泊2日の避難所開設・宿泊訓練
目黒区平町児童館（東京都/目黒区）



近隣の保育園、幼稚園、小学校と町内会の
協力のもと、児童館主催の合同防災訓練
玉川学園子どもクラブ こころ児童館（東京都/町田市）



地域とつながる防災講座・防災キャンプ
防災食は市の備蓄品を提供していただいた
藤崎こども文化センター（神奈川県/川崎市）



「アカリエであそぼうさい」
防災釣りゲームは乳幼児親子に大人気
立山町防災児童館複合施設 アカリエ（富山県/立山町）

児童館が実施した災害時の要配慮
者を包摂した防災・減災のイベント
には2022年10月から2025年9
月までに45館（のべ数）で246プ
ログラムが行われ28,042人が参
加されました！



乳幼児をもつ家庭むけに季節や災害を変えて
実施した防災プログラム「Babyぼうさい！」
越前町朝日児童センター（福井県/越前町）



災害時などに備えて地区で保有している
トランシーバーを使った宝探しゲーム
中名田児童館（福井県/小浜市）



地域の方や生協、企業、ボランティアの力を
集結した「防災マルシェ」
小牧市小牧児童館（愛知県/小牧市）



ファーストミッションBOXを用いて
地域住民と行う避難所開設・運営訓練
宇福寺児童館（愛知県/北名古屋市）



あそぶ・まなぶ・体験する！防災フェスタ
浸水時を想定して地域とつながる！
京都市桂徳児童館（京都府/京都市）



いろいろなカードを使って避難所の開設を
多世代で想定するトークディスカッション
京都市嵯峨野児童館（京都府/京都市）



「しのみやde避難生活」全員で協力して
段ボールベッドを組み立て、防災食を試食
京都市四ノ宮児童館（京都府/京都市）

実施児童館の取り組み事例

(2022年10月～2025年9月)



「児童館で、できる防災 かんがえよう、やってみよう」をテーマとした、つなぐる防災まつり
京都市七条第三児童館（京都府/京都市）



地域の自主防災会と連携して、大地震で児童館が避難所になった状況を想定した訓練
京都市今熊野児童館（京都府/京都市）



社会福祉協議会より車椅子を借りて、地域の方々と一緒に土砂災害の避難ルートを確認
京都市修学院児童館（京都府/京都市）



児童館まつり「わくわくキッズフェスタ」と同日開催した「みんなで楽しくまなぼうさい!」
萩市立児童館（山口県/萩市）



月1回の車いすの方との交流を発展させ「車いす避難」を体験、支援について考える
上八万児童館（徳島県/徳島市）



児童館職員や福祉施設職員、保護者を対象とした減災セミナー・ワークショップ
住吉児童館（徳島県/藍住町）



損保ジャパン北九州支店の協力のもと、大雨による川の氾濫を想定した「逃げ地図」づくり
北九州市立徳力児童館（福岡県/北九州市）



防災ウォークラリー 危険な個所や地域の災害対策を写真に撮り、防災マップを作成
霧島児童館（宮崎県/宮崎市）



自治会と連携して住民アンケートを実施、児童センターの防災の取り組みを含めた新聞を発行
憶児童センター（宮崎県/宮崎市）



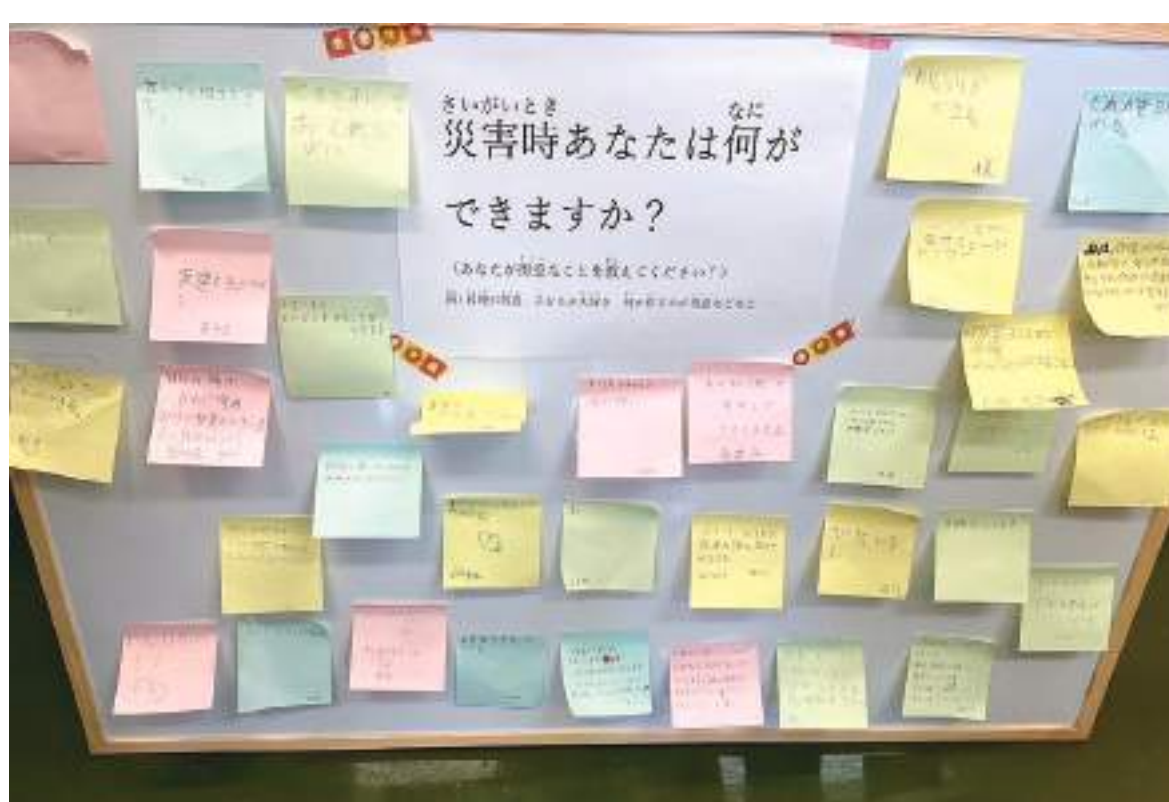
地域の防災・福祉・医療に関わる方たちと児童館が福祉避難所として開設・運営する時の課題を整理
浦城っ子児童センター（沖縄県/浦添市）



児童館で1泊2日の防災キャンプ 停電時でも遊びができれば怖くない!
宮城っ子児童センター（沖縄県/浦添市）



こどもと関わる大人を対象にした研修会「あそび+防災=まなび」
まちなと児童センター（沖縄県/浦添市）



要配慮者と一緒にいる避難訓練 お互いに助け合う『ゆいまーる』の精神を実感
屋慶名児童館（沖縄県/うるま市）

■2025～2026年事業実施児童館



●はじめてコース(7館)

墨田区立フレンドリープラザ立花児童館（東京都/墨田区）
滑川市児童館（富山県/滑川市）
金沢市立栗崎児童館（石川県/金沢市）
真田児童館（長野県/上田市）
高富児童館（岐阜県/山県市）
くもじ・にじいろ館（沖縄県/那覇市）
豊見城市わくわく児童館（沖縄県/豊見城市）

●ふかめるコース(5館)

立山町防災児童館複合施設 アカリエ（富山県/立山町）
越前町朝日児童センター（福井県/越前町）
小牧市小牧児童館（愛知県/小牧市）
鴨島児童館（徳島県/吉野川市）
宮城っ子児童センター（沖縄県/浦添市）

詳細はウェブサイトからご確認ください→
<http://tsunaguru-bousai-pj.net/>



実施児童館の取り組み事例

(2022年10月～2025年9月)



やってみよう！防災アップデート ～八本松BOUSAIプロジェクト～

仙台市八本松児童館（宮城県／仙台市）

2011年の東日本大震災で被災した人も多く、防災や災害＝しんどい・悲しいイメージになりがちのため、防災について楽しく取り組めるような活動を心掛けました。体験型の防災イベントや、要配慮者に対して考える防災イベントを通して、協力団体どうしがつながる場や実際に交流する機会につながったこと、アレルギーっ子ママ座談会をととして、当事者グループができたことなど、多くのつながりを実感できました。メディアの取材を受ける機会も増え、取り組みを広く紹介していただきました。

主な取り組み

- 防災マップ/クリアファイルづくり
- あそぼう×ぼうさい「あそぼうさい」
- 寝袋de防災キャンプ/防災段ボールキャンプ
- 逃げ地図づくりワークショップ
- アレルギーっ子ママ座談会
- 防災遠足



イザというときの児童館の機能を考える ～地域の中の児童館として様々な子どもたちとともに～

- ・燕市児童研修館「こどもの森」
- ・燕市杉名児童館
- ・燕市小中川児童館（新潟県／燕市）

市内の児童館3館が連携して、①各施設での特色を生かした防災プログラム②学びを生かした訓練・合同研修会③市民参加の「あそびのフォーラム」「まなびのフォーラム」④まとめの活動（提言活動）を実施しました。広域の取り組みではオンラインを活用して、合同避難訓練では市内11施設が同時刻に地震を想定した避難訓練を実施、防災監の講評を受けました。また、フォーラムには他県を含む多様な参加者がありました。プログラムに関わった女性たちの学びがネットワークづくりにつながったことも大きな成果です。

主な取り組み

- ①チャレンジ！防災（こどもの森）
携帯できるミニ絵本づくり（小中川児童館）
すぎな×防災クエスト（杉名児童館）
- ②合同避難訓練（市内11施設）
女性のエンパワメントからはじまる防災・減災ネットワークづくり
- ③「あそびのフォーラム」
「まなびのフォーラム」（ハイブリッド開催）
- ④児童館長会議での報告、燕市危機管理監・防災課への提言



チャレンジ！防災 ～地域を知って防災力を高める～

燕市児童研修館「こどもの森」（新潟県／燕市）

燕市一帯は昔から信濃川の水害に苦しんだ地域です。水害発生時の徒歩避難を「逃げ地図」づくりワークショップで地域の人、子どもたちと一緒に考える機会を持つことができました。また、活動後半の時期に施設の大規模改修工事があることから、アウトリーチの活動に力を入れました。地域の商業施設や店舗での防災プログラムがきっかけになり、まちづくり協議会の防災企画や商工会議所とのコラボ企画など、つながりの質と量が大きく変化し、多くの出会いや学びを得ることができました。

主な取り組み

- あそぼうさいまなぼうさい
- ・もりもり食堂
- ・「逃げ地図」づくりワークショップ
- ・防災リュックづくり
- ・BO・KO・NEフェスタ
- ・出張！こどもの森@無印良品
- ・アウトドア体験教室～はじめての防災キャンプ～



防災・減災についてみんなで楽しく動いて学ぼう！！

京都市川岡東児童館（京都府／京都市）

地域の自主防災組織が行う防災訓練は、参加者の固定化、高齢化が課題となっていました。児童館が地域と協働して防災に取り組むことで、子育て世代を含む多くの世代が訓練に楽しんで参加できるようになり、西京消防署から防災功労者の表彰を受けました。地域の自主防災訓練が幅広い年齢層に定着したことが大きな成果です。自主防災会長さんをはじめ、地域関係者とのコミュニケーションが増え、積極的な交流につながりました。また、パパ防災を通して保護者の地域や災害に対する意識が高まったことも実感しました。

主な取り組み

- 自主防災訓練&防災フェスタ
- ・防災運動会
- ・防災クイズラリー
- ・防災DEコンサート
- ・パパ防災
（パパとまなぼう／パパとつくるう）
- ・防災センター見学ツアー

実施児童館の取り組み事例

(2022年10月～2025年9月)



つながる！心も手もとどく関係に！

中筋児童館（兵庫県/宝塚市）

児童館は11事業所がある複合施設の中にあります。災害発生時に法人全体の訓練やBCPはあっても、児童館独自の訓練やBCPがなかったため、プロジェクトを通してBCPを作成し、鴨島児童館との受援訓練で検証することができました。避難訓練コンサートは、演奏の最中に非常ベルを鳴らして避難をし、専門家に検証してもらいました。乳幼児親子、高齢者、障がいのある人など多様な方がいたことで、職員の訓練としても多くの学びがありました。月1回の避難訓練を通して、多様な取り組みを行うこともできました。

主な取り組み

- 避難訓練（毎月1回）
- 中筋山手自治会防災イベント
- あいわの集い
- BCP計画策定
- 防災キャンプ
- 避難訓練コンサート
- 中高生防災研修
- 鴨島児童館との広域受援/支援訓練



地域みんなで助け合い！

要配慮者に寄り添う防災プロジェクト in 鴨島児童館

鴨島児童館（徳島県/吉野川市）

乳幼児親子向けの防災プログラムを多様な形で実施しました。防災フェスタでは災害発生時は避難所になる日本フネン市民プラザを会場に、官民含めて20以上の団体と連携して、1000人規模のイベントとして開催しました。川島高校とのコラボは、高校で防災士の資格を取得する取り組みが行われている話を聞いて協働を呼びかけ、高校生の発案で多言語防災・ペットと防災などのテーマに取り組みました。青空児童館で、施設が使えない中での遊び等に取り組んだことが、他県の児童館と連携した活動につながりました。

主な取り組み

- 防災フェスタ in yoshinogawa
- ママと赤ちゃんのための防災プログラム
- 青空児童館
- 川島高校とのコラボプログラム（防災絵本・動画・ラジオ番組）
- 中筋児童館との広域支援/受援訓練



つながる防災 児童館避難所運営プロジェクト！

安謝児童館（沖縄県/那覇市）

プロジェクトを始めるにあたり、まず地域の方たちと実行委員会をつくり、めざす姿とそのために必要と思われる取り組みをプロジェクトマップに落とし込むところから活動をすすめた結果、地区防災計画策定の機運も高まりました。さらに、出前児童館を行っていた地域から、自分たちの地域でも同じような取り組みをしたいという相談を受け、初年度に行った活動をアウトリーチで展開しました。自治会はじめ、地域関係者との関係性が深まり、新たな関係機関と知り合うきっかけになりました。

主な取り組み

- GIG勉強会
- 地域内小・中学校での防災教育
- 避難訓練
- 炊き出し訓練
- 救急法講習会
- HUGワークショップ
- 防災デイクャンプ/バスツアー



災害への意識を高め、誰もが自分事として考えられる地域を目指す

森の子児童センター（沖縄県/浦添市）

地域防災避難訓練や防災円卓会議をはじめ、これまでの地域に根差した防災・減災の取り組みが評価され「第29回防災まちづくり大賞」で日本防火・防災協会長賞を受賞することができました。これまでの取り組みを冊子にまとめたことで、次のステップにつながる振り返りができました。また、こどもたち（防災キッズ）から発信する取り組みとして「逃げ地図」ワークショップで作成した避難地図を実際に歩きながら検証した地図を下敷きにしました。学区の小学校に配布でき、説明会も行うことができました。

主な取り組み

- 地域防災避難訓練/訓練の取り組み検証（冊子）
- 妊産婦及び乳幼児世帯の意見交換
- 防災キャンプ
- 地域防災円卓会議
- 逃げ地図作りワークショップ・検証（下敷き）